

卒業論文・修士論文・博士論文題目一覧

〈卒業論文〉

- 屋良健一郎 中世後期における種子島氏とその近隣勢力の交渉
 東 晃平 加賀一向一揆と郡について
 太田 裕子 鎌倉時代における弓射儀礼の展開
 木村 聡 田沼時代の貨幣政策について―五匁銀・南鐐二朱銀
 を中心に―
 近藤 龍太 戦前期日本情報機関の現状認識―『情報局関係極秘
 資料』にみる―
 津田 真臣 近世房総の漁村における争論について
 西本 哲也 古代の地方官人としての郡司
 福崎 恵乃 文治五年奥州合戦の意義
 石原みどり 遊女の聖性は存在したか
 井上 陽介 陸軍による海戦情報入手と意思決定との考察
 梅田 真治 明治期実業補習学校―愛知県を例として―
 大口 智秀 大正期における職業紹介所
 太田 仙一 明治前期における商業教育受容の側面―商法講習
 所をめぐる議論を中心に―
 坂本 廣徳 近世南信山間部における村落構造
 佐藤 愛果 追憶と忘却の関東大震災―一九二〇年代を中心とし
 て―

〈修士論文〉

- 菅野 裕香 石田軍記について
 谷口 雄太 戦国期武蔵国吉良氏の研究
 中村 友信 日本におけるサーカス 戦中・戦後期を中心に―児
 童労働を軸とした考察―
 西田 亜未 近世後期の甲府における芸能をめぐる
 平川 嘉章 筒井政憲の思想―対外政策を中心として―
 藤田 壮介 近世浦賀の流通と「廻船宿」―幕末期を中心に―
 前田 亮介 明治二〇年代の「北地肅清論」―第一次松方内閣期
 を中心に―
 村井 隆太 財閥の石炭業進出
 山崎 潤 信仰からみる古代村落社会
 山本 大樹 明治期における富士登山の変容
 吉井 文美 一九三〇年代における対外文化事業と外務省―日中
 戦争への対応と「文化外交」という名の模索―
 鈴木 健史 中世前期の都雑間交通とその施設
 宮川 麻紀 日本古代の市場統制と交易
 高 銀美 東アジア諸国の対外交渉における地方機関の役割
 ―11〜13世紀を中心に―

彭 浩 一八世紀前半の日中関係史

〈博士論文〉(授与年月日が二〇〇七年四月以降二〇〇八年三月までの

もの、審査委員名を付記した)

甲 (課程博士)

稲田奈津子 日本古代における喪葬儀礼と礼制の研究

大津透 (主査)・佐藤信・小島毅・橋場弦・石上

英一

李 炯植 朝鮮総督府官僚の統治構想

野島 (加藤) 陽子 (主査)・藤田覚・吉田伸之・

鈴木淳・千葉功

大塚 紀弘 中世僧侶集団の成立史的研究―律家および三鈷寺流

を中心に―

村井章介 (主査)・末木文美士・小島毅・山家浩

樹・五味文彦

川越 美穂 明治初期における天皇親裁の制度的形成―天皇と太

政官内閣の関係性を中心に―

鈴木淳 (主査)・藤田覚・野島 (加藤) 陽子・五

百旗頭薫・坂本一登

戸森麻衣子 近世幕領支配の組織と構造

吉田伸之 (主査)・藤田覚・松井洋子・久留島

浩・志村洋

永原 健彦 近世内水面舟運と社会構造

吉田伸之 (主査)・藤田覚・斎藤善之・保谷徹・

後藤雅知

乙 (論文博士)

井上 和人 古代都城制条里制の実証的研究

佐藤信 (主査)・今村啓爾・早乙女雅博・藤井恵

介・山口英男

菊地 大樹 中世仏教の原型と展開

村井章介 (主査)・末木文美士・大津透・五味文

彦・永村眞

西坂 靖 三井越後屋奉公人の研究

吉田伸之 (主査)・藤田覚・塚田孝・粕谷誠・杉

森哲也